



発行所  
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12  
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009  
Yamagata Shimbun

2009年

10月9日

〈金曜日〉

速電  
報版子

購読申し込み  
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた  
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

# オバマ氏にノーベル平和賞



4月5日、チェコの首都プラハで「核兵器なき世界」について演説するオバマ米大統領（AP＝共同）

## 「核なき世界」を評価

### 現職首脳で金大中氏以来

【ロンドン共同】一井源太郎】ノルウェーのノーベル賞委員会は9日、2009年のノーベル平和賞を、バラク・オバマ米大統領（48）に授与すると発表した。「核兵器のない世界」の実現に向けた取り組みを評価した。

今回の授賞決定は、実際には数々の困難が予想される核兵器廃絶という理想の実現に向け、オバマ氏が主導してきた国際社会の機運を後押しするとともに、核兵器の保有が国の安全保障につながることを考える人々に発想の転換を促す意図があるとみられる。

現職国家首脳の受賞は、00年に当時、韓国大統領だった故金大中氏が

朝鮮半島の南北和解への貢献を理由に受賞して以来。米大統領経験者では、02年にカーター元大統領が受賞している。

オバマ氏は、昨年11月の大統領選で、核軍縮に後ろ向きだったブッシュ前政権からの政策転換を掲げて当選した。今年4月のプラハでの演説で「核兵器なき世界」に向けた包括的構想を発表。9月の国連安全保障理事会の首脳級会合では「核兵器なき世界」に向けた取り組みをうたった決議案を米国主導で全会一致で採択させた。

#### 授賞理由の骨子

- 一、核なき世界に向けた構想と努力
- 一、国際政治で新たな環境を整備
- 一、国際紛争解決で対話と交渉を重視
- 一、気候変動で建設的な役割
- 一、世界により良い将来への希望を与えた